

生協さえき病院通信

2018年8月号
生協さえき病院
広報委員会発行

毎年7月から8月にかけて、当院では平和について学んだり考えたりする取り組みを行っています。今月号ではその紹介をおこないます。

総合受付の木（短冊）と拇印のポスター

6月の中旬より社保・平和の取り組みの一環として、社保・平和委員会で取り組んできました。拇印のポスターは多くの人から拇印をしてもらい、とてもカラフルできれいな木のポスターが完成しました。



また短冊の木の方は皆さんに平和への祈りを書いてもらい、1階の総合受付で飾っています。多くの願いが書かれており私たちもより平和について考え学ばなければいけないと感じました。

7月21日 平和学習

この度は榎川の氾濫という大きな被害を受けた府中町から、学習会の講師として二見伸吾さんが来てくれました。今回の学習会では『アベ政権とアベ改憲』について熱く講演をして下さいました。私は特に今の政治によって本来は必要である河川事業予算が年々減り続けて、川の改修が十分に行われなかったことが今回の災害を招いた一つの要因である、という話が一番心に残っています。改めて今の政治のより知らなければならない、そう思いました。

（事務課 須藤）

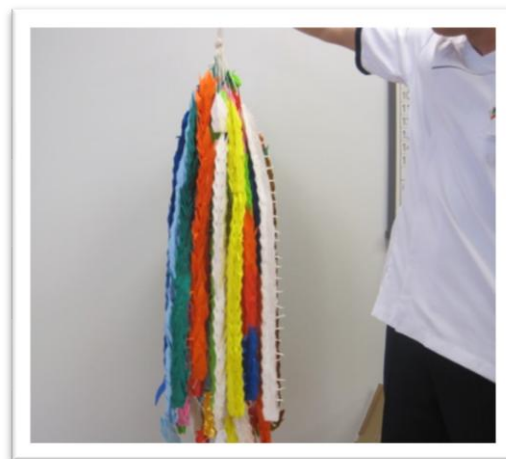


講師の二見伸吾さんです！

8/6 には毎年朝のセレモニーを行います。その中で今年はリハビリテーション科から、折り鶴制作の発表がありました。

今年は院外へ平和への想いを届けられればと思い、千羽鶴を皆様のご協力のもと作成しました。

皆様のおかげで無事完成させることができました。今後、平和記念公園に持参し、献花を行いたいと考えております。
(リハビリテーション科 松田)



～今月の新入職員紹介～



事務課 松本奈緒さん

この8月1日より医事として働くこととなりました。病院の仕事は初めてで、不安もありますが新しい気持ちで頑張ります。ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。